

平和でこそ商売繁盛 戦争する国づくりはアカン

平和を守ることは人権を守ること



市会議員

若山のり子

プロフィール 【現在】城陽市議（6期）城陽駅前商店街自治会長、城陽久御山民商副会長、やましろ医療生協理事。
【略歴】京都コンピュータ学院卒、家業の寿司店（松喜亭）に従事。

みなさんの願い実現に頑張っています

寺田小北側JR踏切りに歩道整備



2022年度、寺田小学校北側のJR踏切内に歩道が整備されました。歩行者の安全確保へ市民の長年の願いが実現しました。

地域の方からの署名・請願、連合自治会から要望が寄せられ、私も議会で取り上げ、このほど実現しました。

わたしの原点は、平和を守り、命や教育に格差をなくすこと

業者だった私が議員になり24年になります。この間、一貫して国保料の引き下げや、こども達の教育環境の充実を市に求めてきました。

市に全事業所の実態調査を求め、コロナ禍で実施されました。物価高騰では事業者や市民への支援が必要です。

くらしの願いを実現するには、大型開発最優先でなく、くらし・教育・福祉の最優先が必要です。市議6期の経験を生かして、みなさんの願い実現に全力でがんばります。

私のお約束

税金は大型開発より、くらし・教育・福祉最優先に

- 医療費は18歳まで無料に
- 国民健康保険料の負担軽減
- 介護保険料の値上げストップ
- 水道基本料金の免除期間の拡大
- 中小業者への補助制度の創設
- 学校給食費を無料に
- 学校トイレの洋式化の推進、体育館にエアコン設置
- 道路の整備、通学路・歩道の安全対策
- 公共交通の充実、高齢者の運転免許証の返還を支援
- 障がい児・者への支援と施設への支援の拡充
- 防災対策の充実
- 公共施設への生理用ナプキンの常備

反戦つらぬき101年 日本共産党を 伸ばしてください

岸田政権は、敵基地攻撃のためのミサイル保管庫を精華町の祝園分屯地に新設し、核攻撃にも備えた大久保基地などの「シェルター化」を計画しています。

「抑止力」などとゴマかしていますが、相手国から最優先の攻撃対象になる弾薬庫や、日本が戦場になることを想定した対策に、数兆円もの税金を投入しようとしています。絶対に許しません。戦争する国づくりストップの声を、一緒に広げてください。

自民・公明・維新の大軍拡にNOの審判を

5年で43兆円

射程1000km超
「12式地对艦ミサイル」
→沖縄から台湾まで



射程3000km
「極超音速ミサイル」
→沖縄から中国・ロシアまで



政府が開発を進める
長距離ミサイル

住民は犠牲に？ 自衛隊基地は核攻撃に備えて 「シェルター化」



祝園弾薬庫 長距離ミサイルの 保管庫建設の計画

自民・公明など市長与党と対決 市民の願い実現へ、しっかり働きます



市会議員

6期24年

若山のり子

日本共産党は、大型開発最優先、市民にそのツケを押しつける現市政とその与党にキッパリ対決、暮らし最優先の多くの提案で市民の願いを実現してきました。はっきりものを言い、しっかり働く日本共産党の4人の議員団は市民の願い実現の大きな力です。

多くの提案で
粘り強く実現へ

学校トイレの洋式化 小中学校へのエアコン設置の推進

数年前まで「男女共用トイレ」が残るなど城陽市の学校トイレの洋式化など改修が遅れていました。日本共産党は、粘り強くとりくみ、学校トイレの洋式化やエアコン設置がすすみました。市長与党議員から「暑いときは暑いものに耐える…」「同じような請願…権利を濫用」という意見がでるなか、市民のみなさんと力をあわせて推進してきました。近鉄寺田駅・JR青谷駅にエレベーターの設置、古川の河川合流部の拡幅、通学路の安全対策などまちづくり、安全、防災対策に全力をあげてきました。

現市政と
キッパリ対決

市民負担増と暮らし・福祉・教育の 切り捨てストップへ

大型開発のツケを市民に押しつけ

現市政 **東部丘陵線建設費 97 億円**
他にも開発関係に多額の費用

- 文化パーク城陽を 80 億円で売却。
リース代は 100 億円（毎年 4 億円支出）
- 続々と値上げし市民に負担押しつけ
- ◇給食費年間 3800 円増
- ◇水道料金 23.4%、下水道料金 14.5%引き上げ
- ◇文パルや総合運動公園の駐車料金値上げ
- ◇さんさんバス代 150 円→200 円に
青谷タクシー 150 円→200 円に
- さらに……
2 校で中学校プールをなくし民間施設を利用



市民と力あわせ、暮らし最優先の市政に

市民からの請願に 100%賛成
日本共産党

市民に背を向ける市長与党
自民・公明党は 100%反対

2019年6月議会～2022年12月議会

請願内容	共産	自民 公明
消費税のインボイス制度の実施中止を	○	×
水道の水源として地下水利用を守る	○	×
教育格差をなくし、子どもたちにゆきとどいた教育を求める	○	×
加齢性難聴者の補聴器購入に係る補助制度を求める	○	×
すべての建設アスベスト被害者救済のため…補償基金創設を求める	○	×

○賛成 × 反対

大型開発最優先の市政から市民のくらしを守る 日本共産党の4人の議員団

みなさんと
力あわせ

安全でおいしい地下水守る先頭に

広域化プランで浄水場を廃止して、府営水（天ヶ瀬ダムの水）100%にする計画を決定して推進しようとしています。府の意向に対して、ダメなものはダメとキッパリ主張しているのが日本共産党議員団です。水道水源として地下水利用を守って！という市民の誓願に賛成し、署名運動を応援しています。日本共産党は、みなさんと力をあわせ、安全でおいしい地下水を守るために頑張ります。

